

提携先	鎌田醤油(株)	記入日	2008/7/22
登録消費材名	仙台みそ		

． これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

国内産原料のこだわり。消費材基準の地場農産物に関して、大豆は同一県内のみを使用しており、今年度は契約栽培の面積を拡大し、全量をカバーできる面積で播種作業が進んでおります。精米については、地元産の手配もありましたが、政府米の流通が安定しており、引き続き国内産で対応してまいります。有機農産物については、まだ難しい問題も多く中々進まない、それでも大豆では、50%減農薬減化学肥料の栽培が当社契約面積の約25%で行われ、一部特別栽培の無農薬大豆もテストしております。
工場の老朽化対策とその周辺（環境整備）に限界はあるが、努力していくこと。

． 前年に努力したことへの評価(成果や課題)

大豆の宮城県内産の確保については、契約栽培面積の拡大で安定しそうです。しかし、価格の上昇は中々避けることが難しい。精米の確保の見通しが出てきた。
衛生管理や品質管理の徹底にまだ課題を抱えている点が多いのでその解決に取り組む。

． 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

衛生管理や品質管理の強化に向けて管理担当者の設置と運用。
「04 1 K 03 (Y)」の点検遂行の徹底を継続。
「06 1 A 02」の検査結果の報告。
「09 1 A 02」生活クラブ・スピリッツ(株)が販売する包材への変更に取り組む。